

Kabelline

脂肪溶解注射 (カベリン®)

注射だけで余分な脂肪を除去し即効顔やせ！！

『脂肪溶解注射カベリン®』はダウンタイムが短く、腫れや痛みが少ないのが特徴の脂肪溶解注射です。米国 FDA に承認された脂肪溶解成分“デオキシコール酸”が作用して、脂肪細胞を破壊し脂肪細胞そのものが減少するため、二重アゴやたるみの改善に有効な治療です。深いホウレイ線やマリオネットラインでお悩みの方にもおすすめです！



施術概要

施術時間	30 分程度
痛み	まれに注入部位に軽い痛みや熱感を生じることがある。
ダウンタイム	注入部位に軽い内出血を伴うことがある。
メイク	施術直後から可能

『脂肪溶解注射カベリン®』 3 つのポイント

①痛みや腫れを抑え、ダウンタイムが短い

従来のデオキシコール酸配合の脂肪溶解注射とは違い、『脂肪溶解注射カベリン®』は最適な配合により効果を損なうことなく、腫れ・痛みを最小限に抑えることができます。また、2年間の臨床試験により、高い安全性が証明されています。個人差により注射部位に赤みや内出血がでることはありますが、副作用はほとんど感じられません。周りに内緒で気になる悩みを改善することができます。

②素早く顔やせ効果を実感！

『脂肪溶解注射カベリン®』は、脂肪分解を促す FDA 承認薬剤であるデオキシコール酸が主成分ですが、国内で人気の他の脂肪溶解剤より成分含有量が多いため、効果を実感しやすいことが特徴です。さらに、デオキシコール酸以外にも脂肪を促進し体外排出を促す L カルニチンやアーティチョークエキスが配合されており、今までにない速度感で顔やせをして小顔を目指すことができます。

③より短い間隔でリピート可能

従来の脂肪溶解注射は、腫れや痛み等の副作用やダウンタイムの長さにより、治療周期が短くても 2～3 週間に一度、治療箇所や脂肪量により回数は異なりますが、だいたい 4～10 回の治療を推奨していました。『脂肪溶解注射カベリン®』の治療周期は 1～2 週間に一度。3 回目くらいから効果に気づき、5～8 回目で最大効果が期待できます。

1 回の目安使用量

※必要な量には個人差がございます。医師と相談の上決定します。

《Face》

・頬骨部（片側）	1~4cc
・頬、法令線付近（片側）	1~4cc
・口角（片側）	1~4cc
・フェイスライン（片側）	1~8cc
・あご下（二重あご）	3~8cc

《Body》ご希望の方には body への注射も可能です。

・二の腕（片側）	3~8cc
・腹部	8~24cc
・ヒップ（片側）	8~24cc
・太もも（片側）	8~24cc

価格表

1cc まで ￥5,500（税込） ※初診料 ¥3,000、再診料 ¥1,200 が別途必要です。

- 麻酔クリームご希望の方は、¥4,500/30g で販売しております。
- 1 回の注射量上限は 8cc です。

注射後の注意

- ①当日より、メイク・洗顔・入浴が可能です。
- ②翌日より、注射部位を 5 分以上マッサージしてください。
※マッサージにより皮下出血がでる場合がございますが、1 週間程度で消退します。
- ③運動を併用すると、分解された脂肪の排出がさらに促進されます。